

天平祭・春のイベントに初参加

こども広場大いに盛り上がる！

平城京天平祭実行委員会の要請を受け、5月3～5日の3日間、平城宮跡のものづくりこども広場にはじめて出店しました。当会の出し物は自然工作「こいのぼり」「ペンダント」「ブンブンゴマ」の3点セットで、スタッフ延べ53人の参加をいただき400セットの提供が出来ました。他に13ブースの出店がありました。

第1号のお客様は小一の可愛い女の子で、こいのぼりに挑戦、これを見て少しずつお客様が入り、仕上げの頃には人だかりです。それを見て奈良TVのクルーが撮影に貼りつき、ますます参加者が集まるといった次第です。

ブースの4テーブルでは対応できず、向かいの共同ブースの4テーブルを借りてペンダント、ブンブンゴマに取り組んでもらいました。

これでお客様の流れでき、予定の108セットは3時には終了してしまいました。

2日目も子どもだけでなく、若い夫婦、老夫婦もこいのぼりに魅了されて挑戦します。メインの鯉の鱗書きは出来るだけ自由にお願ひし、皆さん思い思いのタッチで楽しんでいただきました。子どもを見かねて製作に奮闘するお父さん、お母さんの場面もありました。子どもを見守るお父さんが「息子のこんな熱心に取り組む姿を始めてみました」と日頃見られない子どもの一面に喜びを噛みしめておられました。



3日目、スタッフも初めての自然工作対応にオロオロでした。2人3人と相手をするうちに段々慣れて、出来るだけ子どもの発想で取り組んでもらうようにお手伝いをしています。[おじさんありがとう]「おばさん楽しかった」と満足感あふれ、うれしそうな顔でお礼を言われて、スタッフも大感激でした。

他ブースの店主が「あの会は奈良県で一番大きな自然派のボランティア団体だそうです。さすがにすごいですね。動員力があり、皆さん生き生きと楽しそうに活動されていますね。」との事でした。

主催者のこども広場の責任者からも、「沢山のスタッフの方にご参加いただき、人の流れがで他のブースにも良い影響がでて、広場全体を盛り上げて頂き有難うございました。」とお礼を言われました。



こいのぼり、ブンブンゴマやペンダントを持つ子供らに魅せられ、お客さんの絶え間がなく3日間とも3時過ぎには提供ストップの大好評でした。スタッフの皆さん、見学に来られた皆さん有難うございました。

当会として自然工作チームの組織を更に充実させ、行事に臨むことの必要性を痛感しました。仲間には素晴らしい、ものづくりアイディAMANと工作リーダーがいます。個人的な負担に任せることなく、みんなで楽しい自然工作チームにしましょう。（塩本 勝也）